

市民の声とインターネット

吉村順子

junko@suehiro.nakano.tokyo.jp

最終回

情報は補い合い発展する

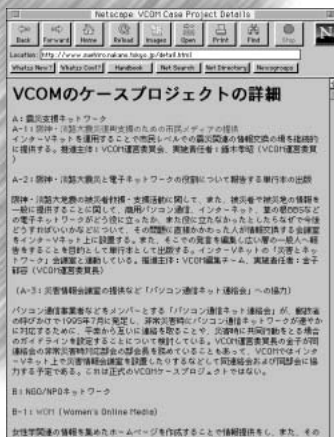
早いもので、私がこのコラムを書くようになってから15か月がたちました。連載を始めた頃は、女性問題に関わるための個人的なプロジェクトとして「東アジア女性フォーラム」へ参加し、今年は第4回世界女性会議（北京）へ参加することができました。途中、阪神淡路大震災を契機に、インターVネットと慶応大学コンソーシアム（実証研究プロジェクト）VCOMの設立に時間を割き、その一環としてWOM（ウィメンズ・オンライン・メディア）というグループを作って「女性のための電子メディア」という視点で女性問題に取り組む基盤と仲間を得られたことは、たいへん大きな成果だったと思っています。連載も12回目、私の活動もちょうどひと区切りついたところで、このコラムを終わらせていただくことになりました。

思えば、これまで8年ほど電子ネットワークの中で生息してきましたが、1993年頃から積極的に電子ネットワークの外に足を運ぶようになりました。活動の幅が広がり、大勢の新しい仲間と知り合い、仲間が仲間を呼び、予想もしなかった成果があらわれることがわかってきました。同じオフィスで仕事をしていなくても、たまに会ってきちんと話をし、会えない時間を電子メールやメーリングリストで埋める努力をすると、仕事は進んでいくのです。オフィスに常時居合わせるよりは遅いかも知れませんが、たまたま自分が動けないときでも代わりに動いてくれる人がいて助け合えるものだとしたことにとっても驚きました。感謝の言葉が見つからないくらいうれしいことがたくさんありました。

さて、慶応大学VCOMでは1996年3月までの初年度実施要項が確定しました。詳しくは、インターVネットの「お知らせ」tnn.interv.infoに投稿しましたのでどうぞご覧ください。VCOMのWebページは<http://www.suehiro.nakano.tokyo.jp>です。ここで現在実施中のケースプロジェクトを紹介します。

A：震災支援ネットワーク

阪神・淡路大震災被災者支援のための市民メディアの提供 / 阪神・淡路大震災と電子ネットワークの役割について報告する単行本の出版



B：NGO/NPOネットワーク

女性のための電子メディア / 草の根BBSとインターVネットの接続 / NPOの法的環境整備フォーラム / NGO・NPO研究のネットワーク / ボランティアのためのパソコンと通信研修

C：市民参加の社会システム作り

地球市民のための電子ガイドブック / インターネットを利用した障害者の在宅雇用モデル作り / 障害者に関心を持つ人のネットワーク / 留学生や在日外国人に関心を持つ人のネットワーク / 藤沢市ボランティアセンターデータベース / 淡路島地域情報化パイロットプロジェクト

というように13個のプロジェクトが走り始めましたが、逆にVCOMにはまだまだ足りないものがたくさんあるということもおわかりいただけると思います。電子ネットワーク（特にインターネット）の良さは「ないものは自分の手で創れる」ところにあると私は考えています。不十分なもので「こんな作ったから見て！ 足りないところは補ってください」というと、基本設計や思想が支持されれば結構寄ってたかって良いものにしちゃおうという人たちがいることはみなさんご存じのことと思います。

ですから、NGOやボランティアやその他社会性の高い情報がインターネットで多く提供されれば良いと思っている方、VCOMに見当たらないことは「いまちょっとできないで困っているんだな」とくらいに考えて、他のサーバーやグループで作ってみませんか。それが出来上がったならメールで連絡を取り、Webではリンクを張り合い、サーバー情報を定期的にネットニュースやインターVネットに流すようにすれば、お互いにより多くのアクセスが期待できるようになります。

インターネットでの新しいアクティビティやコミュニティを作り出そうと思っても、なかなかできないで見ただけになっている人も多いと思います。いまそれができる人は、なるべく多くの情報がインターネットで提供されるように動いてみませんか。それがまた新たな仲間を呼ぶ原動力になるに違いありません。

互いに補い合い、全体でより多くの情報を網羅する連携関係が1つでも多くなれば良いと考えています。もちろん、私もそれらの1つとして活動を続けていきます。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp